文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-49

ていねい語

やさしい ★☆☆ ・ です・ます・ございます

終わりの 形を 変えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

ていねいな 言い方に なるように、□に 言葉を 書こう。

1 これは わたしの 本だ。 → これは わたしの 本 □。

2 毎朝 六時に 起きる。 → 毎朝 六時に 起き □。

3 公園は あそこだ。 → 公園は あそこ □。

4 昨日 図書館へ 行った。 → 昨日 図書館へ 行き □。

5 雨は ふらなかった。 → 雨は ふり □。

6 宿題は まだ 終わらない。 → 宿題は まだ 終わり □。

7 （「ございます」を 使って）お茶が ある。 → お茶が □。

8 （「ございます」を 使って）こちらが 受付だ。 → こちらが 受付 □。



ヒント

「だ」は「です」、「する」は「します」のように、文の 終わりを 変えると ていねいな 言い方に なるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「そんけい語」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-50

そんけい語

ふつう ★★☆ ・ 相手の 動作を 高める

だれの 動作か 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （ ）の 言葉を そんけい語に した ものを 選ぼう。

1 先生が 本を （読む）。
㋐お読みになる ㋑お読みする ㋒読みます

2 校長先生が 教室に （来る）。
㋐まいる ㋑来ます ㋒いらっしゃる

3 お客様が 料理を （食べる）。
㋐いただく ㋑食べます ㋒めし上がる

4 先生が「明日は 遠足です」と （言う）。
㋐おっしゃる ㋑申す ㋒言います

5 社長が 写真を （見る）。
㋐ご覧(らん)になる ㋑見ます ㋒はいけんする

6 お客様が いすに （すわる）。
㋐おすわりになる ㋑すわります ㋒おすわりする

7 先生は 今 職員室に （いる）。
㋐います ㋑いらっしゃる ㋒おる

8 先生が 町の 様子を （説明する）。
㋐説明なさる ㋑説明します ㋒説明いたす



ヒント

目上の 人の 動作に 使うよ。「お～になる」の 形や 特別な 言葉が あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「けんじょう語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-51

けんじょう語

ふつう ★★☆ ・ 自分の 動作を へりくだる

自分が する ことだよ



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

1 （ ）の 言葉を けんじょう語に した ものを 選ぼう。

1 わたしが 先生の 荷物を （持つ）。
㋐お持ちになる ㋑持たれる ㋒お持ちする

2 ぼくが 校長先生に （会う）。
㋐会われる ㋑お会いする ㋒お会いになる

3 わたしが 先生の 家に （行く）。
㋐いらっしゃる ㋑行かれる ㋒うかがう

4 父が 先生に 「よろしく」と （言う）。
㋐言われる ㋑おっしゃる ㋒申す

5 わたしが お客様の 話を （聞く）。
㋐お聞きになる ㋑うかがう ㋒聞かれる

6 ぼくが 先生の 絵を （見る）。
㋐ご覧（らん）になる ㋑はいけんする ㋒見られる

7 わたしが お茶を （もらう）。
㋐もらわれる ㋑めし上がる ㋒いただく

8 わたしが 先生に 花を （あげる）。
㋐さし上げる ㋑くださる ㋒あげられる



ヒント

自分の 動作を へりくだるよ。「お～する」の 形や 特別な 言葉が あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「けい語の 使い分け」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

けい語の 使い分け

むずかしい ★★★ ・ ていねい語・そんけい語・けんじょう語

文法



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 線の 言葉は どの けい語かな。記号を 書こう。

㋐ていねい語（です・ます）
㋑そんけい語（目上の 人の 動作を 高める）
㋒けんじょう語（自分の 動作を へりくだる）

1 これは 弟の かばんです。 □
2 先生が 教室に いらっしゃる。 □
3 わたしが 先生に お礼を 申し上げる。 □
4 毎朝 七時に 起きます。 □
5 お客様が お茶を めし上がる。 □
6 明日、わたしが 先生の お宅（たく）に うかがう。 □
7 先生が 新しい 本を お書きになる。 □
8 ぼくが 校長先生を ご案内する。 □



ヒント

目上の 人の 動作を 高めるのが そんけい語、自分の 動作を へりくだるのが けんじょう語、「です・ます」で ていねいに 言うのが ていねい語だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント
文法 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）